

既存建築物の耐震診断・耐震補強設計マニュアル 2012 年版

■概要

本マニュアルの目的は、兵庫県南部地震直後に公布された耐震改修促進法に基づいて、日本建築防災協会等から発刊された各種構造による既存建築物の耐震診断 および耐震改修指針に準拠して、既存建築物の耐震改修業務を行う際の技術的補足事項をとりまとめ編集することにより、改修業務担当者が検討対象建物の耐震性能上の特徴を把握し、適切な結果が得られるようにするための諸資料を提供すると共に、診断時や補強設計結果の評価や判定にも役立つことも意図しており、種々の重要検討項目に関する様式を整えた内容となっています。

今回の主な改訂内容は、2003 年版および 2007 年増補版の内容を、a.建防協 2009 年 SRC 基準改訂版、b.2011 年東京都営住宅の耐震改修実施要領(建振協による)、c.2011 年東北地方太平洋沖地震による知見、d.4 会による近年の技術情報により、以下の項目を中心に見直しを行い、新しい項目として 1.官庁施設の建物、2.段階施工建物等を加えています。

1. 現地調査事項(敷地地盤、補強関係など)と調査結果の扱い
2. 非構造部材(コンクリートブロック帳壁や天井など)の調査と調査結果の扱い
3. 外付け補強工法の各部詳細と設計
4. 集合住宅の調査と補強に関する諸事項
5. 免震補強構法および制震補強構法による補強計画他

■目次

・本編

- 第1章 総論
- 第2章 診断と補強に関わる現地調査と調査結果の扱い
- 第3章 鉄筋コンクリート造建物の耐震診断と耐震改修設計
- 第4章 鉄骨造建物の耐震診断と耐震改修設計
- 第5章 鉄骨鉄筋コンクリート造建物の耐震診断と耐震改修設計
- 第6章 耐震補強工法と補強設計
- 第7章 制震構法と免震構法による補強設計
- 第8章 非構造部材の診断と補強
- 第9章 診断、補強設計結果のまとめと表示(各様式)
- 第10章 診断結果、補強設計結果の判定

・付録1～17

[正誤表](#) 2017.1.30 更新

■様式ファイル(附属CD)

様式計算ファイル一式

修正様式計算ファイル(修正点…様式 1、2、0f、0g、7-4-2)

- [①様式計算ファイル](#)
- [③様式計算ファイル\(その1\)](#)

■価格

	・建築研究振興協会 ・構造調査コンサルティング協会 ・横浜市建築設計協同組合 上記3団体会員	一般価格 (非会員)
マニュアル 2012年版	¥17,280.-(税込)	¥23,760.-(税込)
送料・手数料	実費	

■お申込方法

購入をご希望の方は、購入申し込み用紙(Word)の太枠内に必要事項をご記入の上、FAXまたは、メールにてお送りください。

お申し込み後、請求書と郵便振替払込書をお送りいたしますので、銀行もしくは郵便局にてお振込みをお願いいたします。入金を確認でき次第、マニュアルをお送りします。

■お問い合わせ

一般社団法人 建築研究振興協会

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館5階

TEL. 03(3453)5498 FAX. 03(3453)0428

■編集発行

一般社団法人 建築研究振興協会

東京都港区芝5-26-20 建築会館5階

TEL

03-3453-1281

一般社団法人 構造調査コンサルティング協会

東京都千代田区神田須田町1-12 山萬ビル4階

TEL

03-3254-8078

横浜市建築設計協同組合

神奈川県横浜市中区不老町2-8

TEL

045-662-6557